



# 日刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号(DC会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番  
(公) 043(222)7207 番  
FAX 043(224)7197 番

2001.4.9 No. 5294

## 第二波ストライキ拠点支部闘争報告

### 千葉(転)支部

#### 千葉運転区支部は

##### 最先頭で闘うぞ!

千葉運転区支部は、三月三十一日、一〇時C予備仕業よりストライキに突入した。

支部全組合員も続々と弁天町会館に結集し、二六名が整然とストライキに決起した。その後一五時よりスト突入集会を来賓を含め八六名で開催し、樺支部長の「二〇〇一年春闘勝利、貨物ベアゼロ回答打破、シニア制度・業務の全面外注化阻止、一

### 京葉支部

京葉支部は、三月二十八日の第一波地上勤務者のストライキに引き続いて、四・一〜二第二波ストライキに、京葉運輸区の乗務員を中心に、敢然と全組合員がストライキに起ちあがった。

#### 全組合員の総決起体制で職場から運動保安を確立してこく!

第二波ストライキでは、四月一日DC会館に組合員が結集、この二〇〇一年春闘の課題と闘争の獲得目標について、支部全体の意思統一を図るため、第二波スト突入集会を開催し、冒頭あいさつに起った石川支部長か

〇四七名の解雇撤回にむけて千葉運転区支部は、一丸となってストライキを貫徹し、組織拡大にむけて闘うていこう。」のあいさつのもと、全員で千葉運転区前に移動し、怒りのシュプレヒコールをあげ、樺支部長の団結ガンバローの後解散した。

スト二日目は、DC会館に集まり、千葉労組交流センターと家族会の仲間が激励にかけつけてくれる中、職場集会・勤務学習会を開催するとともに、住宅へのピラ入れ、千葉運転区前の監視行動を行ない、十五時三〇分より千葉運転区前で九〇名で集会を開催して解散した。

ら、「日頃の日常的な職場での運動と協力に感謝する。外注化攻撃による運動保安の危機的状況を打破していく、一波〜二波ストに決起したこの力を結集して、今後も闘っていききたい」とあいさつを行った。

続いて、本部・繁沢副委員長より、今次闘争の獲得課題であるシニア制度―外注化攻撃の現状と地労委闘争の状況、今後の行動等の提起を受けた。

今次闘争は、まさしくニューフロンティア二一との本格的な対決の出発点であることを、意見交換を含めて認識を新たにすることを確認して、四・二第二波スト総決起集会に結集していくことを確認した。

合し、次勤務確認後労働者福祉センターに移動し、「春闘第二波スト総決起集会」に合流し、熱気あふれる中、闘う仲間とともに、千葉支社前までデモ行進して怒りのシュプレヒコールをあげた。

スト四日目、千葉運転区支部は、このストライキから団結の輪をひろげて行き、ニューフロンティア二一との闘い、組織拡大に向けて総決起していくことを確認して、二〇時一〇分九八時間ストライキを貫徹した。



### ゆるすな! 教育改革

#### つぶそう! 有事立法

#### 止めよう戦争への道四・一四全国集会へ

昨年の「国旗・国家」法制定以降、政府や教育委員会は「日の丸・君が代」の完全実施に向けて業務命令を乱発し、処分恫喝で教育労働者への攻撃を強めている。

しかし、どこい闘いは全国各地で起こっている。処分恫喝をのりこえ千葉では先生と卒業生が心をひとつにして、卒業生全員が式場への入場を拒否し、「君が代」斉唱をボイコットは神奈川や広島、大阪、北海道、国立など報道されているだけでも各地で歌われない、立たないの抗議が展開された。こうした声を、行動をひとつにして戦争への道を断ち切る大きな流れにしよう。

闘いは、労働組合の中からも広がっている。2月21日新ガイドライン反対を闘った陸・海・空・港湾の労働組合二十団体が「新ガイドラインの発動を許さず、有事立法の制定に反対する運動の強化を訴える」声明を発表した。沖縄と連帯し、有事法制と阻む闘いをさらに広めよう。四・一四全国集会への全力で結集しよう。

### ゆるすな! 教育改悪 つぶそう! 有事立法 とめよう戦争への道 4・14全国集会

■とき 4月14日(土) 午後2時〜5時半  
■ところ 東京・千代田区公会堂  
(03-3261-1772 千代田区役所となり、  
地下鉄九段下車徒歩3分)

講演 成嶋 隆さん(新潟大学教授)  
「教育基本法改悪と改悪をゆるさないために」(仮題)  
芝田 菜江子さん「沖縄うない55年」  
挨拶 百万人署名運動呼びかけ人から  
弓削達さん、中島誠さん、梶村晃さん ほか  
発言 有事法制に反対しよう 航空安全会編から  
「つくる会」教科書の採択阻止を 教科書編纂者から  
憲法調査会の報告 西川重剛  
国会議員から  
広島から署名運動の訴え  
学校現場から

参加費 500円 ※託児あります

